

七期生の思い出

山城7回 守屋 新

我々が山城高校に入学した昭和二十七年には、中央に三階建ての鉄筋コンクリートの校舎があり、運動場をはさんで北側に二階建ての木造の校舎がありました。野球部やサッカー部のポールによる損傷を防ぐため、窓には全面に鉄製のネットが張りめぐらされて居りました。我々は誰が呼ぶともなく、この北側の校舎を「トリ小屋」と呼ぶようになりました。入学当時は鉄筋の校舎に配属されたクラスを羨む声が続きました。が、月日が経つに連れて牧歌的なこの「トリ小屋」が、クラスを一つの家庭のようにはぐくんで行きました。校内の行事で最も心に残っているのは、時折校庭で催されたフォーク・ダンスです。男女が二つの輪を作り、一人つつ交替しながら踊って行くこのダンスは、当時の唯一の男女交流の場として、胸がときめく時間帯でした。我々の学年は、在学中も卒業後も非常にまとまった学年であると自負して居りますが、その原点は「トリ小屋」とフォーク・ダンスだったように思います。

現在、誰でも参加できるという主旨で、クラスの枠をはずした五目めしのようにごちゃまぜという意味で、「山城五目会」という同窓会を毎年開催し、平成十六年で六回目を迎えました。毎年六十名前後の男女が一堂に会し、空気のように透明な一日を共有しています。小島和光会長の下、私がお世話をさせて頂いて居ります。我々にとって、人生で最も楽しく充実した時代は、山城高校在学中であったというのが、「山城五目会」全員に共通した認識です。

最後に、卒業時の担任の先生と生徒数を記して、山城高校の益々の発展を祈念します。(総計五二四名)

一組	山田 幸 先生	〔商業科〕	男27名	女19名	計46名
二組	横山 正幸先生	〔社会科〕	男28名	女19名	計47名
三組	井上 治 先生	〔商業科〕	男25名	女21名	計46名
四組	宇野 小春先生	〔英語科〕	男26名	女20名	計46名
五組	増田 歓道先生	〔英語科〕	男32名	女17名	計49名
六組	船曳 政夫先生	〔国漢科〕	男31名	女18名	計49名
七組	花山 義英先生	〔社会科〕	男30名	女18名	計48名
八組	佐々木 勝先生	〔理科〕	男31名	女17名	計48名
九組	松岡 忠次先生	〔理科〕	男28名	女20名	計48名
十組	田中 弘 先生	〔数学科〕	男30名	女19名	計49名
十一組	野本 陸郎先生	〔数学科〕	男29名	女19名	計48名